

港南子ども中高生プラザはお祭りや引越して大忙し!?

10月16日、子どもたちが待ちかねたブラリバ祭りが、にぎやかに行われました。地域企業や地元の協力も増え、大勢の親子連れが楽しんでいました。さまざまな催しの中で、特に印象的だったのが、ピンク色の紙が貼られた段ボールのゴミ箱でした。環境教育にも欠かせないひと手間かけた職員の手配りです。

平成24年竣工予定で、港南小学校跡地に保育園や地域コミュニティ施設と共に新設されるブラリバは、11月1日、分室がプレハブに移転しました。4クラス160名の学童クラブの子どもたちが遊び学ぶプレハブに、楽しそうな声が響いていました。時には、家庭や学校以上に伸び伸びした時間を過ごせるブラリバは、子どもの社会性を育む大事な教育現場となっているようです。



港南和楽公園が来場者1100人のほかは100人以上のボランティアの方で溢れました



小学生のリズムダンスに会場が沸きました



仮設とは思えないくらい立派な体育館も



仮設の学童クラブ分室

芝浦運河に架かる橋を巡る

本誌15号では高浜運河の橋を見ていただきましたが、本号では芝浦運河に架かる橋を巡ります。芝浦運河は全長約2km、幅55m、「水のまち」として知られる芝浦港南地区でもメインの運河の1つです。今回は、北から南へ向かって四つの橋をご紹介します。



東芝浦橋

芝浦運河の北端にある歩行者専用の橋。日の出橋から出発する乗客がよく利用します。昭和57年に完成しました。長さ46.6m、幅8mのこの橋は芝浦1丁目と海岸2丁目を結んでいます。



新芝浦橋

こちらは昭和56年完成の橋です。長さ56.1m、幅12mあり、芝浦1丁目と海岸2丁目を結んでいます。この橋の周辺は遊歩道が整備され、芝浦側にはモダンなデザインのシーバンスの建物もあり、散策の場所として好適です。



浦島橋

大正11年に最初の橋が架けられました。現在の橋は真中の車道を挟んで両側に歩道専用の橋が架かっています。山形のトラス構造がユニークなデザインを形作っています。橋の名称は、その昔芝浦の沖に埋め立てで作られた島に通ずる橋という意味です。芝浦2丁目と海岸3丁目を結んでいます(長さ55.5m、幅7.5m)。



湖路橋

この橋の起源は大正11年に架けられた木の橋です。その後、昭和10年、鋼橋に架け替えられ、さらに平成20年に現在の橋が完成。橋の名前を示す白い石の柱が印象的です。芝浦アイランドに程近いこの橋の周辺では遊歩道の整備が進められています。完成すると快適な散策コースになるでしょう(長さ59.6m、幅15m)。



港区 バイエリアのサークル紹介

お台場ママフラ Papa Hula O Ho'onani I Ka Lani TOKYO

フラダンスの聖地ともいえるお台場からご紹介するのは、2007年秋に那須美智子さんを中心に結成したパパ・フラ・オ・ホオナニ・イ・カ・ラニです。ハワイ語で、さまざまなもの(海・山・風etc)に宿る神からの恵みを受けたフラ仲間という意味だそうです。イベントでの活動も多く、現在は12月の「キャンドルナイトinお台場2010」を目標に練習に励んでいます。「観客を魅了するフラ」を掲げ、古典フラや現代フラの融合を模索しながら新しいフラをつくる、健康美溢れるパワーに満ちています。練習は、大きな鏡がある畳敷きの和室を使用し、安全性にも配慮。休憩時間は、ママから主役交代した子どもたちがワイワイと走り回って、とても楽しそう。「鏡の前で全身をじっくり見る時間をもつことは大切」と那須さん。メタボが気になる男性陣にも身にしみる言葉です。レッスンは、毎週木曜日の10時30分から11時30分まで、台場区民センターにて。お問い合わせは下記メールアドレスまで。



メールアドレス mamahula1710@yahoo.co.jp

掲載希望サークル募集!

編集部では、港区バイエリア内に在住、在勤の方が主催しているサークルを募集します。サークルの名称、活動内容、代表者の住所・氏名・連絡先、主な活動場所を明記の上、メール、ファックスまたは郵便でご応募ください。
※営利目的や宗教活動および政治活動を目的とした団体の応募は、ご遠慮ください。
※誌面の都合上、掲載できない場合もございますのでご了承ください。※必要に応じて、編集部で取材をさせていただく場合がございます。

問い合わせ・応募先

〒108-8547 芝浦港南地区総合支所べいあつ編集部(※郵便番号だけで届きます)
電話:6400-0013 FAX:3452-4902 Eメール:sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp



混合歴史さんの作品
「さよなら我が母校」



ちよくのママさんの作品
「自由の女神と
レインボーブリッジと「ハ」の背中」



港南大好き♡さんの作品
「ぼんぼり」



台場にじ子さんの作品
「さわれた」



小坂善男さんの作品
「ウォーターイルミネーション」

べいあつ 読者ギャラリー



しゅんママさんの作品
「ひなたぼっこ」



港南老生さんの作品
「額縁付きの紅葉」

港南のともさんの作品
「三回目の夏」



春日晴子さんの作品
「リープ3階からゴーヤと朝顔」



多和裕二さんの作品
「ボランティアに熱心な野澤さん」



港南かるかもさんの作品
「ほのほの作品展で」



編集部では表紙、読者ギャラリーの作品[写真・俳句・イラストなど]を募集しています。次回の締切りは2月11日(金)必着です。芝浦港南地区にちなんだ作品をお送りください。応募方法は作品にタイトルとコメントを添えて、住所・氏名・電話番号・作品返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあつ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真も大歓迎です。読者のあなたが「べいあつ」を盛り上げてください。

住所: 〒108-8547 ※郵便番号だけで届きます
芝浦港南地区総合支所べいあつ編集部 電話: 6400-0013 FAX: 3452-4902
お問い合わせ・作品の送付先 Eメール: sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp

大募集 写真・俳句・イラストなど